



北越銀行からみなさまへ
もっと伝えたい、ホクギンのこと

2017 HOKUETSU BANK

ミニディスクロージャー誌
第112期 事業のご報告

平成28年4月1日～平成29年3月31日



北越銀行からみなさまへ
もっと伝えたい、ホクギンのこと

プロフィール

本店所在地／新潟県長岡市大手通

二丁目2番地14

創 業／明治11年12月20日

総 資 産／2兆7,266億円

資 本 金／245億円

店 舗 数／84店舗(新潟県内79、県外5)

従業員数／1,486人(うち出向者59人)

(平成29年3月31日現在)

北越銀行の行是

北越銀行は
広く金融サービスを提供し
顧客に信頼され
役に立つ銀行として
地域社会の発展に貢献する

目 次

ごあいさつ	1
平成28年度決算の状況	2
経営の健全性	4
TOPICS	6
地域とともに	8
環境・社会貢献への取り組み	9
法人のお客さまへの経営サポート	10
個人のお客さま向けサービス・商品	12
株式のご案内・当行の役員	13
財務諸表	14

※1.本誌上の記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

※2.本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものであり、経営環境の変化等により、計画または予想の数値と異なる結果となる可能性があります。



ミニディスクロージャー誌「北越銀行からみなさまへ」についてのアンケートを当行ホームページにおいて実施しています。皆さまの声をお聞かせください。

北越銀行

検索

ごあいさつ

皆さまには、平素より北越銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび平成28年度決算の内容や当行の商品・サービス等についてわかりやすくご紹介したミニディスクロージャー誌「北越銀行からみなさまへ」を発刊いたしました。本誌により当行へのご理解を一層深めていただければ幸いです。

経営を取り巻く環境をみますと、人口減少や高齢化、フィンテックと呼ばれる新たな金融技術の拡がりなど構造的な変化に加え、日銀のマイナス金利政策などにより厳しい収益環境が続いています。

このようななか、当行では、新たに第19次長期経営計画（計画期間：平成29年4月～平成32年3月）を策定し、「最適なソリューションを通じて、お客さまとの共通価値を創出し、地域の発展に力を尽くす銀行」を目指すこととしています。

また、当行は、本年4月に株式会社第四銀行と経営統合に関する基本合意書を締結し、来年4月の持株会社設立にむけて準備をすすめているところです。

両行が長年にわたり培ってきたお客さまとの信頼関係や地域への深い理解を結集させ、経営資源を強化することで、お客さまの企業価値の最大化へのご支援や利便性向上に取り組み、地方創生、地域経済の発展への貢献を永続的に果たして参ります。

なお、このたび私は、第112期定時株主総会を経て取締役頭取に就任いたしました。今後とも一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成29年6月

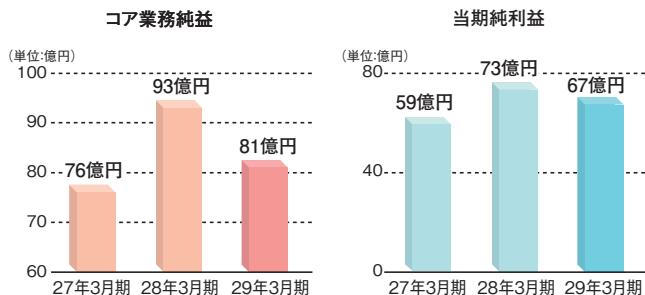
取締役頭取 **佐藤勝弥**



平成28年度決算の状況

収益の状況

利益の推移（単体）



コア業務純益は、貸出金利息や役員取引等利益の減少などに加え、営業強化にむけた戦略的投資により経費が増加したことなどから、81億円（前年比△12億円）となりました。

当期純利益は、コア業務純益の減少などから、67億円（前年比△6億円）となりました。

(注) コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益 - 金融派生商品損益 + 一般貸倒引当金繰入額

預金等および個人預り資産の状況

預金等残高

(単位:億円)

	27年3月末	28年3月末	29年3月末
個人	15,870	16,232	16,759
法人	5,495	5,736	6,011
地方公共団体等	1,896	1,990	1,972
計	23,261	23,958	24,743

預金等残高（預金+譲渡性預金）は、個人および法人が増加し、2兆4,743億円（前年比+784億円）となりました。

個人預り資産残高

(単位:億円)

	27年3月末	28年3月末	29年3月末
預金等	15,870	16,232	16,759
保険	2,025	2,077	2,185
投資信託	816	805	799
国債等	220	144	100
計	18,932	19,259	19,845

個人預り資産残高は、預金等に加え、保険販売も堅調に推移し、1兆9,845億円（前年比+585億円）となりました。

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

貸出金の状況

貸出金残高

(単位：億円)

	27年3月末	28年3月末	29年3月末
個人	3,659	3,817	3,895
法人	7,985	8,455	8,153
うち地元中小企業向け	5,236	5,524	5,709
国・地方公共団体	3,081	2,877	3,411
計	14,726	15,150	15,459

(注) 地元中小企業＝中小企業向け融資から、運用目的の貸出金・シンジケートローンを除いたもの

貸出金残高は、個人や地元中小企業、国・地方公共団体向けが増加し、1兆5,459億円(前年比+309億円)となりました。

有価証券の状況

有価証券評価益(単体)

(単位：億円)

	27年3月末	28年3月末	29年3月末
債券	155	311	123
株式	115	83	147
その他(投資信託等)	146	108	26
うち外国債券	33	53	2
計	416	503	297

有価証券評価益は、株式の含み益は増加した一方、債券やその他有価証券の含み益が減少し、297億円(前年比△206億円)となりました。

有価証券残高(単体)

(単位：億円)

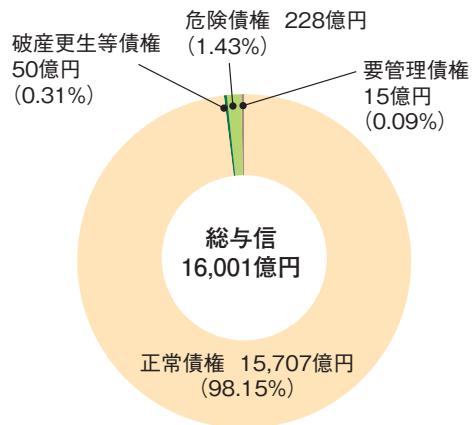
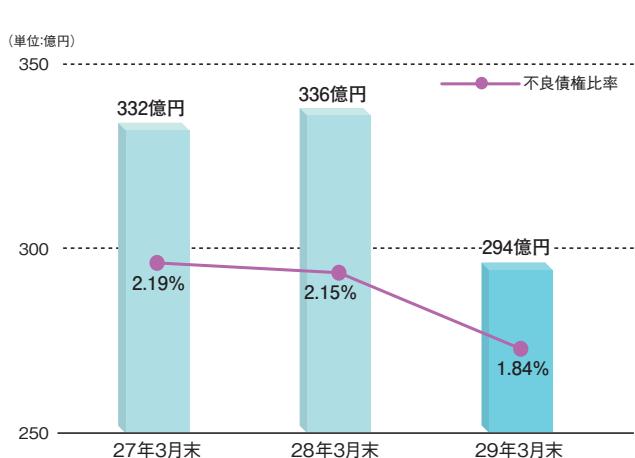
	27年3月末	28年3月末	29年3月末
円建債券	7,132	6,421	6,828
外貨建外債	1,304	1,909	1,321
その他(投資信託等)	991	1,032	1,798
計	9,428	9,363	9,949

海外マーケットの動向等の市場環境を踏まえ、リスク管理に十分留意しながら、機動的な対応を行っています。

不良債権の状況（金融再生法に基づく開示債権）

◆開示債権の状況（単体）

経営改善支援への徹底した取組みなどから、不良債権額・不良債権比率ともに低水準で推移しています。



◆実質与信関係費用

実質与信関係費用についても、引き続き低水準で推移しています。

(単位:億円)

	26年度	27年度	28年度
実質与信関係費用	3	11	6
与信関係費用	6	13	12
償却債権取立益	3	2	5

(注1) 与信関係費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益

(注2) 実質与信関係費用＝与信関係費用－償却債権取立益

◆開示債権の保全状況（単体）

開示債権は、引当金と担保・保証等により89.62%がカバーされており、十分な保全状況を維持しています。
(単位：億円)

項目	債権額	保全額	保全率
破産更生等債権	50	50	100.00%
危険債権	228	205	89.73%
要管理債権	15	8	54.04%
開示債権合計	294	264	89.62%
正常債権	15,707		
総与信	16,001		

【用語解説】

【破産更生等債権】

破産、会社更生、民事再生等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権。

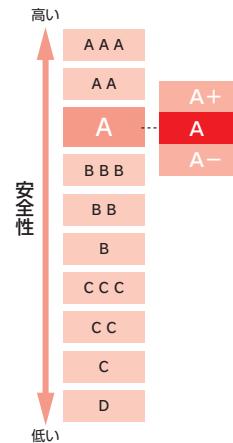
【危険債権】

債務者が経営破綻の状態にはいたっていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受け取りができない可能性の高い債権。

【要管理債権】

「破産更生等債権」「危険債権」を除く3ヵ月以上延滞債権および貸出条件緩和債権。

当行の格付け（平成29年3月31日現在）



格付けとは、企業等が発行する債券の安全性や銀行預金の元金・利息支払の安全性を、第三者である格付機関が評価したものです。

当行は、株式会社日本格付研究所から格付けを取得しており、「A」（債務履行の確実性は高い）との評価を得ています。

自己資本比率の状況

自己資本比率（単体）

(単位：億円)

	27年3月末	28年3月末	29年3月末
自己資本額①	844	882	903
リスクアセット②	9,877	10,405	10,677
自己資本比率①/②	8.55%	8.48%	8.45%

自己資本比率（連結）

	27年3月末	28年3月末	29年3月末
自己資本比率	9.09%	9.01%	8.99%

自己資本比率は、利益確保により内部留保は増加した一方、貸出金への取組み強化などからリスクアセットが増加し、8.45%となりました。

また、グループ会社を含めた連結での自己資本比率については、8.99%となりました。

新長期経営計画をスタート

第19次長期経営計画(計画期間 29/4～32/3)を策定し、今年度からスタートさせています。

「最適なソリューションを通じて、お客さまとの共通価値を創出し、地元の発展に力を尽くす銀行」を経営目標に掲げ、徹底して地元こだわった営業を推進して参ります。

第19次長期経営計画 (平成29年4月～32年3月)

経営目標

～ひたすら地元のために、そして明日(みらい)へ～

「最適なソリューションを通じて、お客さまとの共通価値を創出し、地元の発展に力を尽くす銀行」

ソリューション営業戦略

顧客営業・チャンネル戦略

地方創生戦略

グループ戦略

重点課題

最良のソリューション・パートナーへの脱皮

いかなる環境変化にも耐えうる収益構造への変革

経営基盤の強靱化とグループシナジーの発揮

経営基盤強靱化戦略

人材力・組織力強化戦略

業務改革戦略

リスクマネジメント・市場運用戦略

創業140年記念事業

当行は、本年12月20日に創業140年を迎えることとなりました。

地域のお客さまや株主の皆さまのご愛顧に感謝の意を込めて、各種記念事業を実施いたします。

株主優待制度の導入	地元新潟県の特産品、公益財団法人北銀奨学会への寄付および金券類等を掲載したカタログのなかから、保有株式数に応じて希望する優待品を贈呈（一定の条件を満たす株主の方を対象）
公益財団法人北銀奨学会への寄付金贈呈	給付型奨学金の社会的ニーズが高まるなか、地域の発展に欠かせない若者の大学進学を支援するため、公益財団法人北銀奨学会に対し、1億円の寄付を実施
記念講演会の開催	「ゆたかな明日のために」を統一テーマとした講演会を、新潟県内（新潟市・長岡市・上越市）で計6回開催講演会の最終回（平成29年11月）には、京都・清水寺の眞主（森清範さま）をお招きし、開催
パネル展の開催	新潟県内8店舗においてパネル展を開催し、当行の歴史や新潟県内各地の古き街並みなどに関する写真パネルを展示

第四銀行との経営統合

北越銀行と第四銀行は、両行株主の承認および関係当局の認可を前提に共同株式移転の方式により、平成30年4月(予定)に持株会社「第四北越フィナンシャルグループ」を設立する準備をすすめています。

経営統合によりお客さまに還元される効果

- 1 経営統合によって、経営資源を強化することで、
- 2 お客さまの利便性の向上やお客さまの企業価値最大化のご支援に取り組み、
- 3 地方創生、地域経済の発展への貢献を永続的に果たしていく。

1 経営資源の強化(銀行にとっての経営統合の効果)

営業人員の増強

金融サービス力の向上

投資余力の増強

ネットワークの拡充

2 お客さまの利便性の向上やお客さまの企業価値最大化のご支援(お客さまへ還元される経営統合の効果)

金融仲介機能

情報仲介機能

コンサルティング機能

フィンテック

お客さま

具体的な統合効果

個人

- ・マーケット環境の変化に応じた多様な資産運用商品の拡充
- ・最新のIT技術を活用した非対面チャネルや各種サービスの拡充
- ・次世代への資産承継(相続関連)等への専門知識を活用したコンサルティング力の向上と支援機会の増加
- ・セミナー開催等の情報提供機会の増加
- ・フィデューシャリー・デューティー(お客さま本位の業務運営)の考え方に基づく資産運用コンサルティング体制の拡充

法人

- ・増強した営業人員や投資余力を投下することによる事業性評価に基づく最適な資金調達手法の拡充
- ・資金調達のお申し込みに対する迅速なご回答等、よりきめ細かな対応力の向上
- ・取引先拡充に伴う幅広いビジネスマッチング機会の増加
- ・創業やお客さまの経営改善への取組み、円滑な事業承継等のライフステージ別のご支援機会の増加
- ・国内外拠点や県外他行との連携、外部提携先のネットワークを活用した多様な情報のご提供機会の増加
- ・両行のシンクタンク機能等を活用した幅広い分野のコンサルティング力の向上と支援機会の増加

3 地方銀行の役割・使命 地方創生、地域経済の発展への貢献

事業性評価への取組み

当行では、お客さまの事業内容、業界特性、成長戦略等を適切に評価（事業性評価）したうえで、経営者保証に関するガイドラインの趣旨も踏まえながら、担保・保証に必要以上に依存しない融資への取組みを強化しています。

29年4月には本部組織を改正し、融資部内に「事業性評価グループ」を設置しています。

地域密着型金融推進の取組方針

1. 取組方針

当行では、行是を「広く金融サービスを提供し 顧客に信頼され 役に立つ銀行として 地域社会の発展に貢献する」と定めており、この理念のもと、地域の中小企業等への経営支援をはじめとして、積極的に金融仲介機能を発揮していくことで、地域経済の活性化に取り組んで参ります。

2. 地域密着型金融推進の位置付け

「地域密着型金融の推進」の考え方は、行是の精神に基づき、これを実現していくための長期経営計画等と同じ方向にあるものと考えております。したがって当行は、この長期経営計画等の諸施策を着実に遂行していくことで、「地域密着型金融の推進」を図って参ります。

3. 具体的な取組み

地域密着型金融の推進においては、次の3点により具体的な取組みを実践して参ります。

① 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮 ② 地域の面的再生への積極的な参画 ③ 地域や利用者に対する積極的な情報発信

■北越銀行の「地域密着型金融推進計画」に関する情報などは、当行ホームページで詳しくご紹介しています。URL <http://www.hokuetsubank.co.jp/>

地域（新潟県内）の預金・貸出金の状況

当行は、地域のみなさまのニーズにお応えするため、必要とされる金融商品・サービスを迅速に提供することが重要であると考えております。これからも地域との共存共栄を基本理念として地域との絆を大切に参ります。

▶新潟県内の預金の状況

平成29年3月末の新潟県内の預金等残高は、2兆4,105億円と全体の97%となっております。

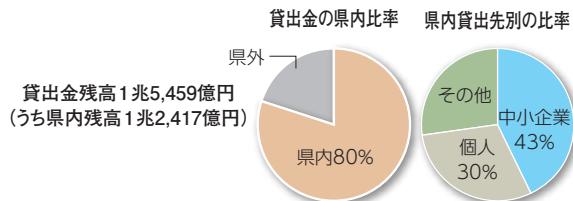
また、県内預金残高のうち個人のお客さまからの預金約7割を占めています。



▶新潟県内の貸出金の状況

平成29年3月末の新潟県内の貸出金残高は、1兆2,417億円と全体の80%となっております。

また、県内貸出金残高のうち中小企業および個人のお客さまのご利用によるものが約7割を占めています。



トキ保護活動への支援

新潟県の鳥「トキ」の保護に協力するため、役職員の募金とあわせて、昭和43年から毎年保護活動に寄付を行っています。

また、投資信託「トキ応援ファンド」と「トキ子育て応援ファンド」の信託報酬の一部を「新潟県トキ保護募金」に寄付しています。さらにトキの舞う棚田の保全活動ボランティアにも参加しています。

当行では、引き続き、トキが安心して暮らせる環境づくりを支援して参ります。



トキ保護活動ボランティア（佐渡市）



自主参加募金組織「北銀まごころの会」

当行役職員が毎月お金を拠出し、地域福祉や環境保護等への寄付事業や行員のボランティア参加などを通じて、地域に根ざした活動を地道に続けています。



福祉施設への寄付

北越銀行賞

昭和52年の当行創業100年を記念して創設し、新潟県の社会福祉に貢献した個人、団体を毎年表彰しています。これまで420の個人・団体の方が受賞されています。



公益財団法人 北銀奨学会

有為な人材の育成を目的に、当行の創業85年を記念して昭和37年に設立されました。新潟県内の高等学校から進学された方を対象に、返還義務のない奨学金を給付しており、奨学生は累計で1,108名となっております。

平成28年度は、奨学生との懇談会において、奨学会卒業生による講演や企業見学を実施するなど、幅広く奨学生を支援する取組みを行っています。



すこやか北越銀行杯小学生バレーボール大会

少年少女の健全な心身の成長とスポーツを通じた親睦を目的に、平成元年から協賛しています。

毎年、県内各地から100を超えるチームが日頃の練習の成果を發揮して白熱した戦いを繰り広げ、新潟県のバレーボールはこの大会とともにレベルアップをしてきました。



法人のお客さまへの経営サポート

資金調達・事務合理化支援

ご利用いただきやすい商品・サービスの提供によりお客さまのニーズに的確にお応えします。

「ほくえつ六次産業化応援ファンド」

当行は、北越リース株式会社、株式会社農林漁業成長産業化支援機構と共同で、「ほくえつ六次産業化応援ファンド」を設立しています。

このファンドは農林漁業者等の一次産業者と農林水産物の加工・販売等の二次・三次産業者が新たな六次産業化に取り組むことを目的とし、共同で設立した事業者に対して直接出資などを行います。

当行では、農林漁業分野を成長産業と位置付け、お客さまの多様化する様々なニーズに積極的に応えするとともに、引き続き地域経済の活性化に貢献して参ります。

<ファンド概要>

ファンド名称	ほくえつ六次産業化応援ファンド投資事業有限責任組合
ファンド総額	5億円
投資対象	「六次産業化・地産地消法」の計画認定の取得を受けた六次産業化事業体
投資期間	平成26年11月4日～平成35年12月31日
組合員	株式会社北越銀行、北越リース株式会社、株式会社農林漁業成長産業化支援機構
主な支援内容	・出資を中心とした資金提供 ・事業計画の策定支援 ・ビジネスマッチング支援 ・専門家派遣支援

「クラウドファンディングへの取組み」

当行では、ミュージックセキュリティーズ株式会社と連携し、クラウドファンディング(インターネットを介して個人から少額の資金を調達する仕組み)の組成を支援しています。

「女性活躍応援連携融資パッケージ(通称トプレディー)」

地方創生に掲げられている「地域における女性の活躍推進」を支援する取組みの一環として、日本政策金融公庫と連携し、女性経営者や女性起業家が事業を営む法人および女性の社会進出を支援する事業を営む法人を資金面でサポートする融資パッケージを取り扱っています。

経営改善支援

企業の皆さまによる経営改善の取組みなどを支援するため、次のようなサポートを行い、地域経済の活性化に役立つよう努めています。

- お客さまの決算書をもとに「財務データによる企業評価報告書」を作成し、財務面での現状分析等にご活用いただいています。
- 中小企業再生支援協議会や事業再生ファンドなどの外部機関と連携し、経営課題の解決にむけた情報提供やコンサルティング、事業再生支援を行っています。
- 本部専門スタッフや営業店の経営改善支援責任者による経営改善支援(計画の策定支援や継続的なモニタリング実施など)をすすめるとともに、担当者向け研修の充実を図っています。

企業サポートへの取組み

▶ ビジネスコンテストの開催

地方創生につながる取組みとして、自治体や大学等との連携によるビジネスコンテストを開催しています。
28年度は、「JBMC（ジャパン・ビジネスモデル・コンペティション）新潟ラウンド」、「平成28年度ながおか仕事創造アイデア・コンテスト」を開催いたしました。

▶ 「M&A」「事業承継」サポート

中小企業向け支援サービスの一環として、新分野進出など成長戦略につながるM&Aや、経営者の高齢化や後継者問題など事業承継問題に取り組んでいます。本部専門スタッフがお客様の業容拡大や事業承継ニーズにお応えするため、各種対策の検討、ご提案を行います。

▶ ABL（動産担保融資）の取扱い

当行では、不動産担保・個人保証に過度に依存しない多様な資金調達への取組みとして「錦鯉」「花火玉」等の動産を担保とするABL（動産担保融資）を推進しています。

▶ ビジネスマッチング（企業紹介）

新たな販売先、仕入先、提携先の紹介等、お客様のパートナー探しをお手伝いします。
また、お客様の多様な経営課題を解決するための専門企業をご紹介します。

【提携先紹介サービス一覧】

- | | | |
|-------------------|----------------|--------------|
| ● ISO認証取得コンサルティング | ● 医療福祉コンサルティング | ● 企業格付け取得 |
| ● 企業セキュリティ | ● 経営コンサルティング | ● ビジネスコーチング |
| ● オペレーティングリース | ● コンビニ出店支援 | ● 売掛債権保証 |
| ● エコ・コンサルティング | ● 投資育成 | ● 食の販路開拓支援 |
| ● 不動産活用サポート | ● リースサポート | ● 海外リースサポート |
| ● 人材マッチング | ● ふるさと投資支援 | ● 電力料金削減サポート |
| ● 子育て応援サポート | ● ストレスチェックサービス | ● ものづくり企業支援 |
| ● 仕事と介護の両立サポート | | |

▶ 医療福祉分野のビジネスサポート

経験豊富な専門スタッフが医療福祉分野の様々なご相談にお応えします。

【主なサポートメニュー】

- ①新規開業支援（診療圏分析、事業計画診断） ②資金調達相談（各種制度融資、福祉医療機構協調融資、シンジケートローン等）
③病医院・福祉事業者経営相談 ④提携コンサルタント紹介 ⑤病医院の事業承継相談

▶ 確定拠出年金（401k）の導入コンサルティング

確定拠出年金「企業型」、「個人型」のご相談を通して、企業年金・退職金制度改定等のアドバイスを行っています。
今後も企業の退職金制度の再構築や福利厚生制度の充実にむけ、様々なサービスを提供して参ります。

個人のお客さま向けサービス・商品

お客さまの多様なニーズにお応えするため、当行ではライフプランにあった資産運用商品・ローン商品のご提案を行っています。また、ご相談窓口の充実を図るとともに、それぞれの商品について、お客さまに十分ご理解いただけるよう、説明態勢の整備にも努めています。

スマートフォンアプリ「スマホがホクギン」の取扱い開始

「スマホがホクギン」はお客さまのスマートフォンを通じて、いつでも・どこでも・簡単な操作で、①口座開設、②残高・取引明細照会、③入出金通知(入出金があった際にスマホにお知らせ)、④プッシュ通知(キャンペーンなどの各種お知らせ)、⑤各種キャンペーン等と連動したお得なクーポンのお受け取りの5つの機能を提供するサービスです。

残高・取引明細の確認や入出金・各種お知らせ通知によって「スマートフォンが銀行になる」サービスの提供は、新潟県内金融機関では初めての取扱いとなります。(28年7月取扱い開始)



「ガン団信金利上乗せ不要キャンペーン」「住宅ローン優待サービス」

平成28年12月から、「ガン保障特約付き団体信用生命保険」の金利上乗せ(+0.2%)を不要とする「ガン団信金利上乗せ不要キャンペーン」を実施しています。「ガン保障特約付き団体信用生命保険付き住宅ローン」は、ガンと診断されたら、住宅ローン残高が0円になる「ガン保障」に加え、「①ガン先進医療特約」「②上皮内ガン・皮膚ガン保障特約」「③リビングニーズ特約」の3つの保障特約が付保された、お客さまに「あんしん」いただける住宅ローンです。

さらに、新規で住宅ローンをご契約いただいたお客さま全員を対象として、引越料金やハウスクリーニング料金の割引等が受けられる「住宅ローン優待サービス」を提供しています。



カードローン「べんリーナ365」、フリーローン「べんリーナ365」

「来店不要」「返済用口座不要」「電話・インターネットで365日申込み可能」が特徴のカードローン「べんリーナ365」に、フリーローンタイプを追加しました。

カードローン、フリーローンともに①ご融資金額は最高800万円、②ご融資金利は年3.0%から年14.6%でご利用いただける「べんり」なローンです。



投資信託ロボ・アドバイザー「Funds Robo」

お客さまのファンド選定をサポートするAI(人工知能)であるロボ・アドバイザー「Funds Robo」を平成29年4月から導入しました。「Funds Robo」は7つの簡単な質問に回答いただくと、お客さま毎に最適なファンドの組合せを提案するAIであり、今注目されているフィンテックのひとつです。「Funds Robo」は当行のホームページに配置しており、いつでもどなたでもご利用いただけます。



商品・サービスやキャンペーン等の内容については、ホクギンハローセンターへお気軽におたずねください。☎ 0120-86-8922 (フリーダイヤル)

株式会社のご案内・当行の役員

株式会社のご案内

事業年度と剰余金の配当のお支払い

当行の事業年度は毎年4月1日から翌年3月31日までといたします。
剰余金の配当は、毎年3月31日の株主名簿に基づき、定時株主総会終了後ご指定の方法でお支払いいたします。

中間配当を行うときは、取締役会の決議により毎年9月30日の株主名簿にもとづき、ご指定の方法でお支払いいたします。

定時株主総会

毎事業年度末日から3ヵ月以内に開催いたします。

基準日

当行の定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日といたします。

単元株式数

100株

株式取扱手数料

- 株式名義書換……無料
- 単元未満株式の買取り
…買取代金に対して所定の方法で算出（別途消費税相当額を加算）
- 単元未満株式の買増し
…買増代金に対して所定の方法で算出（別途消費税相当額を加算）

公告方法

公告は当行ホームページ
(<http://www.hokuetsubank.co.jp/>)に掲載いたします。

株式事務取扱場所

株主名簿管理人
(特別口座の口座管理機関)
お問い合わせ先・郵送先
東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
〒168-8507
東京都杉並区和泉2-8-4
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324(フリーダイヤル)

◆単元未満（100株未満）の株式をご所有の株主さまへ
1単元（100株）に不足している株式を買い増し1単元に
する「買増請求制度」や、1単元未満の株式を当行が買い取りさ
せていただく「買取請求制度」がございます。ご利用の場合は、
口座を開設されている証券会社等にお申し出ください。
また、特別口座に記録された株式の場合は、口座管理機関で
あるみずほ信託銀行株式会社までお問い合わせください。

当行の役員（平成29年6月23日現在）

取締役会長（代表取締役）	荒	城	哲	取	締	役（総合企画部長）	高	橋	信		
取締役頭取（代表取締役）	佐	藤	勝	弥	取	締	役（本店営業部長）	星	浩	喜	
専務取締役（代表取締役）	広	川	和	義	取	締	役（社 外）	福	原	弘	
常 務 取 締 役	室	本	一	郎	取	締	役（社 外）	竹	内	希	六
常 務 取 締 役	海	津	博	之	常	勤	監 査 役	豊	岡	幹	也
常 務 取 締 役	熊	倉	哲	常	勤	監 査 役	野	水	秀	一	
常 務 取 締 役	佐	藤	輝	監	査	役（社 外）	北	村	敏	雄	
取 締 役（新潟支店長）	渡	辺	雅	美	監	査	役（社 外）	渡	邊	四	朗
取 締 役（融資部長）	高	橋	隆	二							

財務諸表（単体）

第112期末 貸借対照表

（平成29年3月31日現在）

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	127,543	預 金	2,362,850
商品有価証券	1,413	譲渡性預金	111,530
有価証券	994,923	債券貸借取引受入担保金	102,548
貸出金	1,545,998	外国為替	332
外国為替	8,203	その他負債	25,033
その他資産	13,964	賞与引当金	813
有形固定資産	28,573	役員賞与引当金	25
無形固定資産	909	睡眠預金払戻損失引当金	643
前払年金費用	5,199	偶発損失引当金	463
支払承諾見返	5,907	繰延税金負債	1,964
貸倒引当金	△ 6,015	再評価に係る繰延税金負債	2,876
		支払承諾	5,907
		負債の部合計	2,614,989
		(純資産の部)	
		資本金	24,538
		資本剰余金	16,964
		資本準備金	16,964
		利益剰余金	49,247
		利益準備金	2,223
		その他利益剰余金	47,024
		繰越利益剰余金	47,024
		自己株式	△ 1,387
		株主資本合計	89,362
		その他有価証券評価差額金	20,918
		繰延ヘッジ損益	△ 1,422
		土地再評価差額金	2,616
		評価・換算差額等合計	22,112
		新株予約権	156
		純資産の部合計	111,631
資産の部合計	2,726,621	負債及び純資産の部合計	2,726,621

第112期 損益計算書

（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）（単位：百万円）

科 目	金 額
経常収益	42,562
資金運用収益	29,306
（うち貸出金利息）	(18,115)
（うち有価証券利息配当金）	(11,124)
役員取引等収益	6,737
その他業務収益	4,413
その他経常収益	2,105
経常費用	34,235
資金調達費用	1,960
（うち預金利息）	(603)
役員取引等費用	4,312
その他業務費用	4,576
営業経費	21,719
その他経常費用	1,666
経常利益	8,326
特別利益	0
特別損失	66
税引前当期純利益	8,259
法人税、住民税及び事業税	2,016
法人税等調整額	△ 464
法人税等合計	1,551
当期純利益	6,707

第112期 株主資本等変動計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式		
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金		利益剰余金 合計	
当期首残高	24,538	16,964	16,964	1,936	42,020	43,956	△1,381	84,077
当期変動額								
剰余金の配当					△1,436	△1,436		△1,436
当期純利益					6,707	6,707		6,707
自己株式の取得							△6	△6
自己株式の処分					△0	△0	0	0
利益準備金の積立				287	△287	—		—
土地再評価差額金の取崩					20	20		20
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	287	5,003	5,291	△6	5,284
当期末残高	24,538	16,964	16,964	2,223	47,024	49,247	△1,387	89,362

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	35,232	△7,894	2,636	29,974	116	114,168
当期変動額						
剰余金の配当						△1,436
当期純利益						6,707
自己株式の取得						△6
自己株式の処分						0
利益準備金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						20
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△14,313	6,471	△20	△7,861	40	△7,821
当期変動額合計	△14,313	6,471	△20	△7,861	40	△2,536
当期末残高	20,918	△1,422	2,616	22,112	156	111,631

財務諸表（連結）

第112期末 連結貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	127,596	預 金	2,359,644
商品有価証券	1,413	譲渡性預金	106,530
有価証券	992,777	債券貸借取引受入担保金	102,548
貸出金	1,537,161	借入金	80
外国為替	8,203	外国為替	332
リース債権及びリース投資資産	11,594	その他負債	31,153
その他資産	18,705	賞与引当金	834
有形固定資産	29,465	役員賞与引当金	25
無形固定資産	930	退職給付に係る負債	563
退職給付に係る資産	2,320	役員退職慰労引当金	12
繰延税金資産	127	睡眠預金払戻損失引当金	643
支払承諾見返	5,907	偶発損失引当金	463
貸倒引当金	△ 7,034	利息返還損失引当金	35
		繰延税金負債	1,549
		再評価に係る繰延税金負債	2,876
		支払承諾	5,907
		負債の部合計	2,613,198
		(純資産の部)	
		資本金	24,538
		資本剰余金	19,002
		利益剰余金	53,488
		自己株式	△ 1,387
		株主資本合計	95,641
		その他有価証券評価差額金	21,296
		繰延ヘッジ損益	△ 1,422
		土地再評価差額金	2,616
		退職給付に係る調整累計額	△ 2,394
		その他の包括利益累計額合計	20,095
		新株予約権	156
		非支配株主持分	78
		純資産の部合計	115,972
資産の部合計	2,729,171	負債及び純資産の部合計	2,729,171

第112期 連結損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで) (単位：百万円)

科 目	金 額
経常収益	48,206
資金運用収益	29,341
(うち貸出金利息)	(18,132)
(うち有価証券利息配当金)	(11,140)
役員取引等収益	7,423
その他業務収益	9,219
その他経常収益	2,222
経常費用	39,056
資金調達費用	1,965
(うち預金利息)	(603)
役員取引等費用	3,764
その他業務費用	8,967
営業経費	22,647
その他経常費用	1,711
経常利益	9,149
特別利益	0
特別損失	66
税金等調整前当期純利益	9,083
法人税、住民税及び事業税	2,279
法人税等調整額	91
法人税等合計	2,370
当期純利益	6,712
非支配株主に帰属する当期純利益	2
親会社株主に帰属する当期純利益	6,709

第112期 連結株主資本等変動計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,538	19,002	48,196	△ 1,381	90,355
当期変動額					
剰余金の配当			△ 1,436		△ 1,436
親会社株主に帰属する当期純利益			6,709		6,709
自己株式の取得				△ 6	△ 6
自己株式の処分			△ 0	0	0
土地再評価差額金の取崩			20		20
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	5,292	△ 6	5,286
当期末残高	24,538	19,002	53,488	△ 1,387	95,641

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	35,577	△ 7,894	2,636	△ 2,844	27,474	116	76	118,021
当期変動額								
剰余金の配当								△ 1,436
親会社株主に帰属する当期純利益								6,709
自己株式の取得								△ 6
自己株式の処分								0
土地再評価差額金の取崩								20
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 14,280	6,471	△ 20	449	△ 7,378	40	2	△ 7,335
当期変動額合計	△ 14,280	6,471	△ 20	449	△ 7,378	40	2	△ 2,049
当期末残高	21,296	△ 1,422	2,616	△ 2,394	20,095	156	78	115,972

店舗のご案内 (平成29年6月23日現在)

新潟県

長岡市

本店営業部	長岡市大手通2-2-14	☎0258-35-3111
長岡北支店	長岡市北園町213	☎0258-24-7962
長岡市役所支店	長岡市大手通1-4-10	☎0258-32-4380
宮内支店	長岡市宮内3-1-12	☎0258-33-4770
千手支店	長岡市千手3-7-20	☎0258-36-4545
長岡東支店	長岡市今朝白1-9-20	☎0258-36-3211
土合支店	長岡市住吉3-8-30	☎0258-32-8111
神田支店	長岡市神田町1-2-3	☎0258-36-4730
川崎支店	長岡市川崎2-2-471	☎0258-32-4171
新町支店	長岡市神岡町3-4-15	☎0258-36-4530
江陽支店	長岡市江陽1-4-33	☎0258-29-5411
大島支店	長岡市大島本町3-12-14	☎0258-27-6101
長岡新産支店	長岡市新産2-1-1	☎0258-46-5800
関原支店	長岡市関原2-140甲	☎0258-46-3181
三島支店	長岡市吉崎106-2	☎0258-42-2500
来迎寺支店	長岡市来迎寺甲2612	☎0258-92-3141
栃尾支店	長岡市谷内1-4-30	☎0258-52-2111
寺泊支店	長岡市寺泊片町7752-4	☎0258-75-3211
島崎支店	長岡市小島谷3393-1	☎0258-74-3171
与板支店	長岡市与板町与板509	☎0258-72-3111

糸魚川市

糸魚川支店	糸魚川市大町2-2-22	☎0255-552-1551
青海支店	糸魚川市大字町228-1	☎0255-562-2061

上越市

直江津支店	上越市中央2-2-10	☎0255-543-3441
高田支店	上越市本町5-3-28	☎0255-523-3121
新高田支店	上越市南本町3-14-14	☎0255-522-4551

妙高市

新井支店	妙高市諏訪町1-5-15	☎0255-72-5381
------	--------------	---------------

柏崎市

柏崎支店	柏崎市西本町1-6-7	☎0257-22-2121
柏崎東支店	柏崎市東本町1-16-30	☎0257-22-3195
柏崎南支店	柏崎市日吉町6-4-7	☎0257-21-1555

見附市

見附支店	見附市本町2-1-1	☎0258-62-1800
今町支店	見附市上新田町429-17	☎0258-66-4570

三条市

三条支店	三条市旭町2-4-31	☎0256-33-1711
------	-------------	---------------

加茂市

加茂支店	加茂市本町2-1	☎0256-52-1250
------	----------	---------------

五泉市

五泉支店	五泉市本町2-2-37	☎0250-43-2111
村松支店	五泉市村松甲1358-2	☎0250-58-1351

阿賀野市

水原支店	阿賀野市中央町1-8-7	☎0250-62-3111
------	--------------	---------------

新発田市

新発田支店	新発田市中央町3-2-22	☎0254-22-3165
新発田西支店	新発田市住吉町1-2-8	☎0254-22-0456

胎内市

中条支店	胎内市本町4-6	☎0254-43-2560
------	----------	---------------

村上市

村上支店	村上市安良町2-1-2	☎0254-53-2161
------	-------------	---------------

聖籠町

東港支店	北蒲原郡聖籠町大字蓮野5956-3	☎025-256-3111
------	-------------------	---------------

新潟市

新潟支店	新潟市中央区上大前通八番町1300	☎025-228-5161
県庁支店	新潟市中央区新光町4-1	☎025-284-2521
古町支店	新潟市中央区古町通六番町977	☎025-222-0551
関屋支店	新潟市中央区文京町12-33	☎025-266-8191
田町支店	新潟市中央区関屋田町2-183	☎025-267-4135
小針支店	新潟市西区松美台16-12	☎025-231-6161
小針南支店	新潟市西区小針7-24-21	☎025-230-7811
寺尾支店	新潟市西区寺尾西2-7-3	☎025-260-3151
流通センター支店	新潟市西区流通センター3-3-3	☎025-260-4151
黒埼支店	新潟市西区山田483-7	☎025-379-3131
沼垂支店	新潟市中央区沼垂東3-2-7	☎025-245-5221
新潟駅前支店	新潟市中央区東大通1-2-25	☎025-247-2111
南新潟支店	新潟市中央区南笹口1-2-1	☎025-245-6391
木戸支店	新潟市東区山木戸6-19-15	☎025-274-4191
藤見町支店	新潟市東区藤見町2-4-30	☎025-271-2171
物見山支店	新潟市東区物見山3-11-15	☎025-275-4120
石山支店	新潟市東区粟山4-3-1	☎025-277-2131
出来島支店	新潟市中央区出来島2-1-16	☎025-285-6161
亀田支店	新潟市江南区西町1-2-1	☎025-382-6711
新津支店	新潟市秋葉区新津本町2-5-34	☎0250-22-5161

荻川支店

新潟市秋葉区荻島3-20-35	☎0250-24-5161
-----------------	---------------

豊栄支店

新潟市北区葛塚3250	☎025-387-3201
-------------	---------------

早通支店

新潟市北区早通北1-1-7	☎025-386-5515
---------------	---------------

白根支店

新潟市南区白根3098	☎025-372-2121
-------------	---------------

巻支店

新潟市西蒲区巻甲2930-1	☎0256-72-3255
----------------	---------------

佐渡市

両津支店	佐渡市両津夷42-1	☎0259-27-2191
佐和田支店	佐渡市河原田本町17	☎0259-57-2145

燕市

燕支店	燕市穀町2-10	☎0256-63-2411
県央つばめ支店	燕市物流センター1-2	☎0256-64-3311
吉田支店	燕市吉田中町6-15	☎0256-93-3221
分水支店	燕市地藏堂本町3-1-21	☎0256-97-2171

小千谷市

片貝支店	小千谷市片貝町5263	☎0258-84-2011
小千谷支店	小千谷市本町1-13-30	☎0258-83-3322

魚沼市

小出支店	魚沼市本町2-1-6	☎025-792-1001
------	------------	---------------

十日町市

十日町支店	十日町市本町2-224-1	☎025-757-8111
-------	---------------	---------------

津南町

津南支店	中魚沼郡津南町大字下船渡504-2	☎025-765-3131
------	-------------------	---------------

南魚沼市

六日町支店	南魚沼市六日町1870	☎025-772-3122
大和支店	南魚沼市浦佐996	☎025-777-3145

群馬県

高崎市

高崎支店	高崎市崎町85-1	☎027-322-1441
------	-----------	---------------

前橋市

前橋支店	前橋市朝日町4-24-18	☎027-224-1641
------	---------------	---------------

埼玉県

熊谷市

熊谷支店	熊谷市本町1-185	☎048-522-1041
------	------------	---------------

さいたま市

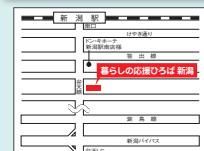
浦和支店	さいたま市浦和区針ヶ谷2-9-5	☎048-822-1566
------	------------------	---------------

東京都

中央区

東京支店	中央区日本橋小網町16-1ナナビル3階 (ATMは設置しておりません)	☎03-3660-5580
------	--	---------------

ホクシン 暮らしの応援ひろば 新潟



新潟市中央区南笹口1-2-1
(北越銀行南新潟支店内)
TEL 025-246-3941

営業時間 平日/9:00~19:00 土日祝/9:00~16:00
休業日 12月31日~1月3日、5月3日~5月5日

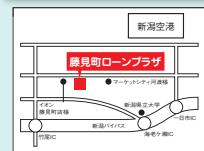
ホクシン 暮らしの応援ひろば 県央



三条市旭町2-4-31
(北越銀行三条支店内)
TEL 0256-68-3555

営業時間 平日/9:00~19:00 土日祝/9:00~16:00
休業日 12月31日~1月3日、5月3日~5月5日

ホクシン 藤見町ローンプラザ



新潟市東区藤見町2-4-30
(北越銀行藤見町支店内)
TEL 025-271-2161

営業時間 平日/10:00~19:00 土日曜日/9:00~16:00
休業日 水曜日・祝日および12月31日~1月3日

ホクシン 長岡ローンプラザ



長岡市東坂之上町2-4-8
北越銀行第2ビル1階
TEL 0258-39-7370

営業時間 平日/10:00~19:00 土日曜日/9:00~16:00
休業日 水曜日・祝日および12月31日~1月3日

ホクシン 上越ローンプラザ



上越市東本町3-2-17
TEL 025-526-2101

営業時間 平日/9:00~19:00 土日祝/9:00~16:00
休業日 12月31日~1月3日、5月3日~5月5日